

平成4年度演習林年報

<https://doi.org/10.15017/18586>

出版情報：年報（九州大学農学部演習林年報）。1992, 1993-08-20. 九州大学農学部附属演習林
バージョン：
権利関係：

は し が き

九州大学演習林においては、これまでいろいろな施設整備の充実に努力が傾注されてきたところであります。

昭和48年には宮崎地方演習林の管理宿舎棟が、昭和54年には北海道地方演習林の管理宿舎棟、平成3年には宮崎地方演習林の職員宿舎が建設され着々と内容の充実が図られてきましたが、大正11年に建設された粕屋地方演習林における管理棟・学生宿舎棟は新築及び増改築等の機運がなかなか招来せず今日に至ってきました。

今般長年の懸案であった演習林研究棟及び学生宿舎棟等の新営工事（建物延面積2,288㎡）が平成4年度の補正予算により粕屋地方演習林地内に認められました。平成5年1月27日に起工式が行われ、7月15日竣工の予定です。

この間演習林の教職員各位には新庁舎建設のため通常の業務遂行に加えて、予算要求や用地の整備、事務所等の仮移転等々格段の尽力と不自由な日常業務を強いることになりました。

今回の新庁舎の建設により、演習林としての研究教育態勢の容器はできたと思われまます。

今後、いろいろな問題に直面すると予測されますが、本部移転を契機に原点に戻って大学附属演習林としての存在意義を再確認し、その責任を果たすよう教職員と一丸となって努力したいと思ひます。

平成5年6月

演習林長 関 屋 雄 偉